ドビュッシー 没後100年

2018年は作曲家ドビュッシーの没後100年にあたります。そこで、県立図書館で所蔵する関連資料をご紹介します。

○クロード・ドビュッシー（1862～1918）略歴　（参考：『標準音楽辞典　新訂第２版』（音楽之友社 2008））

フランスの作曲家。パリ郊外のサン・ジェルマン・アン・レーに生まれる。1872年にパリ音楽院に入学し、1884年にはカンタータ《道楽息子》でローマ大賞第1席を受賞した。ドビュッシーの作品は「全音音階」という6つの音を使った音階をはじめ、独創的な手法を用いているのが特徴。これらの音楽は「印象主義音楽」と称されるようになる。1918年3月、癌により死去。後世への影響力から、20世紀の音楽史において最も重要な作曲家とされる。代表作《牧神の午後への前奏曲》《前奏曲集　第1巻》《子供の領分》など。

●ドビュッシー 関連資料

書名	編著者名	請求記号	資料コード
ドビュッシーはワインを美味にするか？音楽の心理学	ジョン・パウエル／著，濱野大道／訳	761.1/28	1106112962
どこまでがドビュッシー？	青柳いづみこ／著	760.4/341	1105830069
ドビュッシーとの散歩	青柳いづみこ／著	762.3/463	1105675027
ドビュッシーをめぐる変奏	アンドレ・シェフネル／〔著〕，山内里佳／訳	762.35/453	1105586596
ドビュッシー、音楽と美術	石橋財団ブリヂストン美術館／編，日本経済新聞社文化事業部／編	702.3/180	1106091372
ドビュッシーに魅せられた日本人	佐野仁美／著	762.1/106	1105409716
伝記クロード・ドビュッシー	フランソワ・ルシュール／著，笠羽映子／訳	762.3/307	1104775281
ドビュッシー書簡集　１８８４－１９１８	ドビュッシー／〔著〕，フランソワ・ルシュール／編，笠羽映子／訳	762.3/253	1104383144
ドビュッシー音楽論集	ドビュッシー／〔著〕，平島正郎／訳	080/89/686	1103903652
ドビュッシー　作曲家別名曲解説ライブラリー１０	音楽之友社／編	762.8/7/10	1103542575
ドビュッシー	アントワーヌ・ゴレアー／著，店村新次／訳	762/ﾌ/9	2100187489
フランス音楽の１１人　グノーからドビュッシーへ	ロペール・ピトルー／著，藤原裕／訳	762/190/B	1101923256
音の版画家	伊藤海彦／文，むかいながまさ／絵	K762/ﾄﾞ	1200054680
ドビュッシー　大音楽家人と作品 １２	平島正郎／著	762/ﾀﾞ/12	2100187364
ドビュッシー前奏曲集第１巻全曲研究	別宮貞雄／著	763.2/38	1104917420
特集「ドビュッシー没後100年　芸術の都パリ」p.12-73 『モーストリー・クラシック』254号（2018年7月）所収		01280	1301733711
特集「生誕150周年記念　ドビュッシーの扉」p.21-52 『レコード芸術』742号（2012年7月）所収		319	1301476410

本リストの資料は、4階公開資料室の展示コーナー（「展４」）にあります。
ドビュッシー関連のCDやLPレコードは1階視聴覚室にあります。資料検索でお調べいただくか、職員にお尋ねください